

第11回特別支援学校作業技能大会

8月4日（金）郡山市のビックパレットふくしまで、「第11回特別支援学校作業技能大会」が行われました。本校高等部から10名の生徒が参加しました。

夏休みに入ってから本格的に練習を始め、ビルクリーニング部門に7名、PCデータ入力部門に2名が出場しました。学校とは違う大きな会場、たくさんの観客、張り詰めた雰囲気の中で、それぞれが練習の成果を発揮することができました。

各学校で製作している製品の品質が評価される品評部門には、リサイクル班の「ぼち袋」、さをり織班の「サコッシュ」を出品しました。残念ながら各賞は逃しましたが、来場した方々から、「素敵ですね。」「使ってみたいです。」などの言葉を掛けていただきました。

また、各学校の製品紹介プレゼンテーションに2名の生徒が参加しました。タブレット端末で資料を作って発表練習を何度も行い、当日に臨みました。多くの人がいる前での発表は緊張しましたが、練習通りに落ち着いて行うことができました。紹介した製品が並ぶ学校ブースも、多くの方に本校の職業の学習について見ていただきました。

今回のたくさんの経験を、今後の学習活動に生かしていきたいと思います。



ビルクリーニング部門



PCデータ入力部門



作業製品紹介プレゼンテーション



学校紹介ブース



がんばりました！